

8人の専門家・実践家からグリーフケアを学ぶ

# 死別を体験した 子どもへのサポート

～地域で寄り添い支えるために、私たちができること～

「なんで死んだの？」  
「死んだのはボクのせい？」  
「もう一度逢いたい…」  
私たちは、死別を体験した子どもに  
寄り添えているのだろうか？

9月24日(日)

時間:10:00～12:00



講師: 佐藤利憲

福島県立医科大学看護学部講師  
当法人副代表 ReLink代表  
子どもグリーフサポートステーション理事

## 《講師紹介》

子ども・保護者のメンタルヘルスに関する支援、  
及び小中学校教師との医教連携を实践。  
2010年から仙台で東北発の子どもへのグリーフ  
サポートを開催し、サポートプログラムの初代ディ  
レクターを務める。現在、プログラムディレクターの  
ほか、子どもへのグリーフサポートを広めるための  
普及・啓発活動を全国で開催。

場所: 仙台市医師会館 5階

対象: どなたでも参加可

定員: 60名(事前申し込み: 裏面参照)

参加費: 一般受講者 3,000円

個人・法人会員 1,000円

主催: NPO法人仙台グリーフケア研究会

## 申込方法：

各講座の**前日**までに、**NPO法人仙台グリーフケア研究会事務局**へ ①電話、または②メールにてお申し込みください。

①Tel:070-5548-2186 ②メール:griefoffice@gmail.com

- ・メールでお申し込みする際は、件名に【〇月〇日公開講座申込み】、本文に【氏名・所属・連絡先（電話番号またはメールアドレス）】を明記の上、御送信ください。
- ・**グリーフケアの担い手養成講座**に関するお問合せ・ご相談等も随時受付けております。

日時	テーマ / 担当講師	会場	定員
終了	悲嘆学・喪失学 / 坂口幸弘（関西学院大学）	②	60
終了	スピリチュアルケア・宗教学 / 谷山洋三（東北大学）	②	60
9/24	子どもへのグリーフサポート / 佐藤利憲（福島県立医科大学）	①	60
10/7・8	ナラティブアプローチ / 水野治太郎（麗澤大学）	①	60
11/4	わかちあいの会の実際 / 黒川雅代子（龍谷大学短期大学部）	②	60
12/2	トラウマとグリーフ / 中島聡美（福島県立医科大学）	調整中	60
1/27	緩和医療現場におけるグリーフケア / 当法人スタッフ		60
3/10	ケアする人のケア / 瀬藤乃理子（甲南女子大学）		60

### ① 仙台市立病院

〒982-0007 太白区あすと長町一丁目1-1

- ・地下鉄「長町一丁目」南2出口 徒歩3分
- ・JR「長町」下車 東口 徒歩8分
- ・市営・宮交バス「市立病院(敷地内)」または「市立病院入口」下車



### ② 仙台市医師会館 5階研修室

〒984-0806 若林区舟丁64-12

- ・地下鉄「河原町駅」北1出口 徒歩3分
- ・市営・宮交バス「舟丁」から仙台駅方面バス停から徒歩1分、長町方面バス停から徒歩3分



本講座のお問い合わせ・ご相談・ご質問等は、下記までご連絡ください。

**NPO法人 仙台グリーフケア研究会 事務局**

電話：070-5548-2186 メール：griefoffice@gmail.com

